



桃見台小学校 学校だより

桃 風

令和2年度

No. 22

発行日 R2.12.23

発行責任者 校長 鈴木 哲明

2学期ごくろうさまでした！

86日間の2学期が終了しました。「新しい生活様式」にそって、学校行事の大幅な変更もありましたが、保護者の皆様のご理解をいただき、児童は一つ一つの活動に精一杯励み、大きな思い出を作ることができました。心身共に目に見えて成長した2学期です。本当にありがとうございました。

2020年としても、あとわずかで終わりになりますが、本当に「大変な一年」だったと思います。私たちが年の初めに考えていた世の中とは、全く異なる世界になりました。本来ならば、盛大に五輪を開催し、福島復興10年として、華々しく再出発する近未来を想像していましたが、その夢はもう少し先になりました。子どもたちにとっては、辛いこともたくさんありますが、それらを乗り越えてこそ人間としての成長につながります。「ピンチをチャンスに」「マイナスをプラスに」することが、教育の役割です。まだまだ大きな課題が待ち受けていますが、共に手を取り合い励まし合って進んでいきましょう。



本校最後の鼓笛（10.17運動会）

授業改善に励んでいます

本校では、「児童の創造性と協調性を育む指導の工夫 ～学習指導と生徒指導の機能を相互に関連づけた指導を生かして～」のテーマのもと、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行っています。コロナ禍にあっても、児童が安心して学べる学習環境を作るために、「①自己決定の場を与えること」「②共感的人間関係を育むこと」「③自己存在感を与えること」の3つの機能を生かすため、相互参観をしながら、研修を深めています。



【2年 道徳】



【3年 図画工作】



【6年 算数】

< 教育相談 > ～ありがとうございました。～

保護者の皆様には、お忙しい中ご来校いただきまして、誠にありがとうございました。今後とも保護者と教職員が連携を深めて、大切なお子様の教育にあたっていきたいと考えます。話題になったことなど、冬休みにじっくりとお話できればと思います。有意義な年末・年始となりますよう願っています。